

スライド 6 IT 省エネ貢献専門委員会

(3) 広報活動

③ホームページでの情報発信

省エネに資する各社 IT 機器、ソリューション等の紹介サイト開設

- 概要： 2009～2012 年度に作成した「ベストプラクティス集」の後継事業として、各社の省エネ製品をご紹介させていただくウェブサイトを開設します。政府等の支援制度の情報も併せて掲載し、利用者にワンストップで活用していただけるサイトを目指します。
- 掲載対象：「グリーン IT 運営委員会」または「IT 省エネ貢献専門委員会」の委員会社様を対象として、省エネに資する IT・エレクトロニクス機器、ソリューション等の記事を上記ウェブサイトに掲載します。各社で既に開設されている製品紹介 URL にリンクを張る方式としますので、特定の書式で原稿を作って頂く必要はありません。
- 掲載対象の募集時期：2013 年 5 月
- サイトの開設時期：2013 年 6 月
- 開設後の周知先：GIPC 会員約 320 社、JEITA 会員約 400 社（重複あり）、商工会議所、地方自治体 等を想定
- 構成案： 以下のような構成を想定しています。

(構成やデザインは「旧・調査分析委員会」「新・IT省エネ貢献専門委員会」にご相談して構築していく予定)

省エネ・節電に向けたグリーン IT の活用

～オフィス・工場・ビル～

製品と補助金制度などのご案内

日本の産業界は長年にわたり、温暖化対策と資源節約のために、省エネや節電に熱心に取り組んできました。2011年3月に発生した東日本大震災および原子力発電所の事故により、電力供給の不安定、電気料金値上げといった問題も発生しており、企業にはより一層の省エネ・節電の工夫が必要となってきています。

すでに多くの企業がオフィスや工場で取り組みを進めておられますが、ITを活用すれば、ワンランク上の省エネが可能になります。

このホームページは、省エネに役立つIT・エレクトロニクス機器、ITソリューション、補助金制度等のポータルサイトです。ぜひ、貴社の事業に合う製品をみつけて、省エネとコスト削減にお役立て下さい。
[グリーンIT運営委員会／IT省エネ貢献専門委員会]

目 次

I. ITによる省エネ効果の説明を見る

クリックすると
その頁に飛ぶ

II. 製品の紹介を見る

1. IT・エレクトロニクス機器

- (1) PC
- (2) サーバ
- (3) ストレージ
- (4) プリンタ
- (5)

品目は旧「調査分析委員会」と
新「IT省エネ貢献専門委員会」で
ご相談し、逐次追加。

2. ITソリューション・ソフトウェア

3. データセンタの省エネ

4. ビル・工場の省エネ

III. 政府による補助・支援制度を見る

I. ITによる省エネ効果について

(2012年度 調査分析委員会、技術検討委員会の報告書より、
of IT、by ITの省エネ貢献量について抜粋掲載の予定)

II. 製品のご紹介

オフィス等で使用するIT・エレクトロニクス機器は、省エネ法やエネルギー効率プログラム等の政策により、省エネ技術開発が進んでいます。より省エネ型の製品を導入して、オフィスや工場の一層の省エネ化を進めましょう。

1. IT・エレクトロニクス機器

(1) PC

[A社]

- オフィスの省エネならA社のビジネスPC

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.oooooo.html>

- ビジネスPC 省エネ・環境配慮対応一覧

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

[B社]

- B社の法人向けパソコン 省電力機能のご紹介

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

(2) サーバ

[C社]

- サーバの自動運転による省電力

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

[D社]

- D社の省エネ型サーバ製品のご紹介

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

(3) ストレージ

(4) プリンタ

(5)。。。

2. ITソリューション・ソフトウェア

[E社]

■パソコンの電力使用を一括管理 スマートなオフィス業務をサポートします

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

[F社]

■空調のエネルギー管理ソリューションで電力消費の見える化・効率化を

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

■照明のエネルギー管理ソリューションで電力消費の見える化・効率化を

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

[G社]

■G社の各種環境貢献ソリューションのご紹介

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

3. データセンターの省エネ

[H社]

■H社の先進的省エネ型データセンターのご紹介

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

[I社]

■データセンターのグリーン化を推進

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

4. ビル、工場の省エネ

[J社]

- ビル全体の省エネ推進をサポートします

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

- 工場の省エネ推進をサポートします

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

[K社]

- ビル・施設の省エネルギー／データ集計等、省エネに関する課題について支援

<http://www.ooo.ooooooo.ooooooo.ooooooo.html>

■設備の連携制御による省エネ



クリックすると JEITA 内の
既設サイトにリンク

■[連携制御ガイドブック.pdf](#)

連携制御とは、需要と供給のミスマッチによる無駄や、複数の供給設備間で生じる無駄を削減するため、需要側、供給側の設備同士を互いに連携させ、全体を最適に制御するコンセプトです。連携制御にはさまざまな形態があり、需要に合わせた供給設備の運転を行うことで無駄を省く需給連携、供給設備内の機器や負荷配分を最適に組合せることで無駄を省く供給連携などが実施されています。。。

■2009～2012 年度までの製品ご紹介はこちら



クリックすると既設サイトに
リンク

グリーン IT 推進協議会では 2009～2012 年度まで、エネルギー効率に優れた IT・エレクトロニクス機器やソリューションを「[ベストプラクティス集](#)」にまとめてご紹介してきました。併せてご活用ください。

III. 補助金・支援制度のご案内

1. グリーン投資減税

- 事業名 : 環境関連投資促進税制 (グリーン投資減税)
<http://www.enecho.meti.go.jp/greensite/green/index.html>
パンフレット
<http://www.enecho.meti.go.jp/greensite/green/greendocs/green2012.pdf>
- 実施機関 : 資源エネルギー庁
- 適用期間 : 平成 26 年 3 月 31 日まで
- 事業目的 : 最新技術を駆使した高効率な省エネ・低炭素設備や、再生可能エネルギー設備への投資 (グリーン投資) を重点的に支援する税制です。
- 事業内容 : 平成23年6月30日から平成26年3月31日までの期間内に対象設備を取得した事業者は、取得価額の30%特別償却 (青色申告書を提出する法人または個人) または7%税額控除 (中小企業のみ) の措置を受けることができます。

2. ビルのエネルギー管理システム(BEMS)関連補助金制度

- 事業名 : 経済産業省 平成 23 年度エネルギー管理システム導入促進事業 (BEMS)
<http://sii.or.jp/bems/>
- 実施機関 : 一般社団法人 環境共創イニシアティブ
- 事業期間 : 平成 24 年 4 月から平成 26 年 3 月 31 日まで
- 事業目的 : 中小ビル等の高圧小口の電力需要家における BEMS の導入を促進するための事業です。
- 事業内容 : 補助金を申請する者 (補助事業者) が、BEMS アグリゲータ[※]から BEMS を導入し、1年以上のエネルギー管理支援サービスの契約を行う場合、一定の条件をみたすことで BEMS 導入費用の一部について補助を受けることができます。

※ BEMS アグリゲータ :

中小ビル等に BEMS を導入し、クラウド等によって自ら集中管理システムを設置し、補助事業者に対してエネルギー管理支援サービスを行う「エネルギー利用情報管理運営者」として、SII に登録を受けた者を、「BEMS アグリゲータ」と呼びます。 ●BEMS アグリゲータ一覧表 <http://sii.or.jp/bems/#section09>

3. ○○○関連補助金制度 ○○○○

4. ○○○関連補助金制度 ○○○○

制度発表の状況に
応じて逐次追加